

転倒防止ベース

【はじめに】
本製品をスチールラック 1 台に対して、支柱 2 本または支柱 4 本に取り付け可能です。
スチールラック本体は最下段の棚位置を 1 段上げて組み立てる必要があります。

セット内容



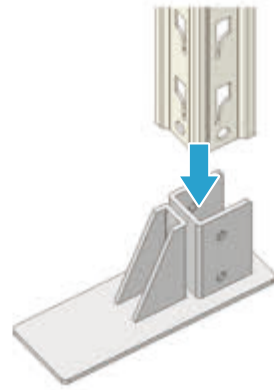
転倒防止金具×2



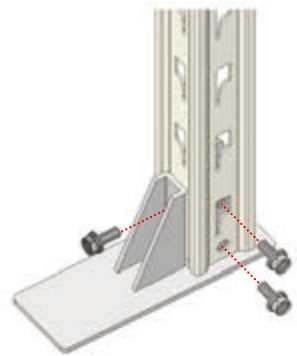
ボルト×6

※スチールラック購入時に付属しているベース（ベースキャップ）は使用しません。

1 転倒防止ベースの隙間に支柱を差し込む
※スチールラック組立て前の取り付け



2 ボルトで固定する



3 取付完了
※左右の支柱に取り付けてください。



※完成イメージ

※ 本金具は転倒の可能性を軽減するものであり、転倒防止を完全に保証するものではありません。
本金具を取り付けた棚が災害時に転倒した事により被った損害については当社および販売者は責任を負いかねますのでご了承ください。

高さ調節用アジャスター

【はじめに】
ベースキャップを外してから、(新設時は取り付けずに)付属のボルトにて取り付けてください。
スチールラック本体は最下段の棚位置を 1 段上げて組み立てる必要があります。

セット内容



アジャスター×4



CAベース×4

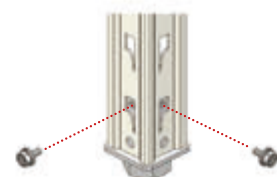


ボルト×8



ワッシャー×4

1 CAベースを差し込む **2** ボルトで固定する **3** アジャスターをねじ込む **4** ナットを上げる **5** 支柱4本に取り付けて完成



※完成イメージ

※支柱の向きと CA ベースの向きを確認してください。
※取り付け前に「上部ナット」を一番下までおろしてください。

※「ワッシャー」を入れることで、部品同士の干渉を防ぎます。
※「下部ナット」を回して高さを微調整し、「上部ナット」で固定します。

移動用キャスター

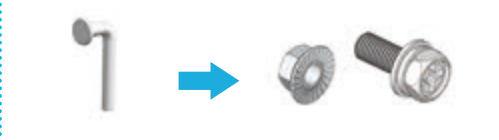
【はじめに】
ラック本体を、付属のセーフティピン(ロックピン)交換用ボルトナットにて、固定してください。
スチールラック本体は最下段の棚位置を 1 段上げて組み立てる必要があります。

キャスターを取り付ける前に必ずお読みください

警告 (死傷につながる場合がある事故を未然に防ぐために、必ず守って頂きたい事項を示してあります。)

- キャスターの許容荷重以上に積載しないでください。
- 運搬を目的とする仕様ではありませんのでそのような場合は使用しないで下さい。
- 段差や傾斜を移動する場合はバランスを崩して転倒する恐れがあります。
- スチールラックの移動以外の目的で使用しないで下さい。
- 足を掛けたり、よじ登ったりしないでください。転倒する恐れがあります。
- 連結したスチールラックには取り付けないでください。
- 不安定な場所では使用しないで下さい。
- スチールラック本体のロックピンは、付属の「セーフティピン(ロックピン) 交換用ボルトナット」に交換してください。

ラック本体付属のセーフティピン(ロックピン)は使用せず、キャスターセット付属の交換用ボルトナットにて、ラックの接続部分を固定してください。
※セーフティピン(ロックピン)は余ります。



セット内容 ※スチールラック購入時に付属しているベース（ベースキャップ）は使用しません。



ストッパー有り×2
ストッパー無し×2



CAベース×4

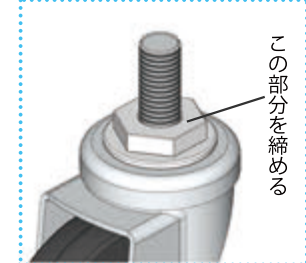
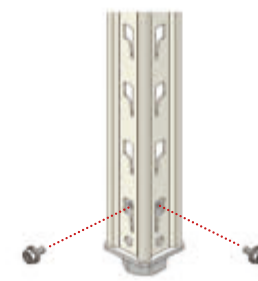


ボルト×8



セーフティピン(ロックピン)
交換用ボルトナット×8

1 CAベースを差し込む **2** ボルトで固定する **3** キャスターをねじ込む **4** キャスターの六角部を付属スパナで締める **5** 支柱4本に取り付けて完成



この部分を締める



※完成イメージ

※支柱の向きと CA ベースの向きを確認してください。

オプション品の取り付け時の注意事項

注意 (負傷または、物的損害を未然に防ぐために、必ず守って頂きたい事項を示してあります。)

- 取り付けの際は、必ず本書をお読みの上、正しく取り付け下さい。
- 用途以外に使用しないで下さい。
- 部品に異常を見つけた場合は絶対に使用せず直ちに販売店までご連絡ください。
- 取り付ける際に誤って工具で負傷しないよう注意してください。

免責事項

●当社は販売した製品の瑕疵・不具合について交換や修理などの責任を有しますが、当製品をご使用した事による物的損害・逸失利益・機会損失・間接損害・特別損害または結果損害については一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。